

班研究課題および班員公募の結果について

一般社団法人 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会
研究企画委員会 委員長 富田 興一

2024年日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会班研究として採択された以下の2課題について、2024年7月19日迄班員の公募を行いました。研究企画委員会で選考した結果、以下の通り班員を選出し理事会の承認を得ましたのでお知らせ申し上げます。

記

■課題1

研究課題：「BRCA1/2 遺伝子変異陽性乳癌患者におけるリスク低減予防的乳房切除：術後生活の質および満足度の検討」

班員：

網岡 愛	広島大学病院
川野 純子	相良病院
小島 康幸	昭和大学病院
関 大仁	杏林大学医学部 ★班長
田口 芙佳	兵庫県立がんセンター
竹井 淳子	聖路加国際病院
野口 英一郎	東京女子医科大学
藤本 浩司	千葉大学医学部附属病院
本吉 愛	聖マリアンナ医科大学附属病院
渡邊 法之	大阪国際がんセンター
雑賀 美帆	岡山大学病院 ★研究協力者

以上11名（敬称略）

■課題2

研究課題：「Suture Scaffold 法(Suture Scaffold Technique: SST)を使用した乳房部分切除術における整容性の向上についての検討」

班員：

柏葉 匡寛	さがら病院宮崎
木村 優里	公益財団法人がん研究会 有明病院
小泉 圭	浜松医科大学医学部附属病院
枝園 忠彦	岡山大学病院
重松 英朗	広島大学病院
野口 英一郎	東京女子医科大学
伏見 淳	東京慈恵会医科大学
松本 築	亀田総合病院
満枝 怜子	相良病院 ★班長
本吉 愛	聖マリアンナ医科大学附属病院
山崎 宏和	コミュニティーホスピタル甲賀病院
田港 見布江	大阪大学医学部附属病院 ★研究協力者

以上11名（敬称略）

以上